

## (5) スイセン

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
球根腐敗病	ホーマイ水和剤	チラム・チオファネートメチル水和剤	1,M3		200倍	球根重量の1.0%	植付前又は貯蔵前	30分間球根浸漬	1回
							植付前又は貯蔵前	球根粉衣	1回

## (6) ユリ

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
球根腐敗病	ホーマイ水和剤	チラム・チオファネートメチル水和剤	1,M3		200倍	球根重量の1.0%	植付前又は貯蔵前	30分間球根浸漬	1回
							植付前又は貯蔵前	球根粉衣	1回
茎腐病	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1500～2000倍	100～300 $\mu$ g/10a	-	散布	5回以内
灰色かび病	アフェットフロアブル	ベンチオキサトニル水和剤	7		2000倍	100～300 $\mu$ g/10a	発病初期	散布	3回以内
	フルビカフロアブル	メバニピリム水和剤	9		2000～3000倍	100～300 $\mu$ g/10a	発病初期	散布	5回以内
葉枯病	タニコール1000	TPN水和剤	M5		1000倍	100～300 $\mu$ g/10a	発病前～発病初期	散布	6回以内
	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1500～2000倍	100～300 $\mu$ g/10a	-	散布	5回以内
	フルビカフロアブル	メバニピリム水和剤	9		2000～3000倍	100～300 $\mu$ g/10a	発病初期	散布	5回以内
	フロキサド水和剤	フルアジナム水和剤	29		2000倍	100～300 $\mu$ g/10a	発病初期	散布	3回以内
	ボリキシAL水溶剤	ボリキシ水溶剤	"[-] (I*)		2500倍	100～300 $\mu$ g/10a	発病初期	散布	8回以内
鱗茎さび症	フロキサド水和剤	フルアジナム水和剤	29		100～200倍	-	植付前	球根瞬間浸漬	1回
アラム類	クララ50DF	フロニカミド水和剤	29		10000倍	100～300 $\mu$ g/10a	発生初期	散布	6回以内
	トレボン乳剤	エトフェンプロックス乳剤	3A		2000倍	100～300 $\mu$ g/10a	-	散布	6回以内

## (7) サクラ

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
てんぐ巣病	トップジンMベースト	チオファネートメチルベースト剤	1		原液		病枝切除後	塗布	5回以内
アメリカシトリ	アトラック液剤	チアトキサム液剤	4A			胸高直径(樹幹部)、 6～10cm 30mL、 11～15cm 60mL、 16～20cm 90mL、 21～25cm 120mL、26～30cm 180mL、30cm以上 は胸高直径が5cm 増すごとに30～ 60mLを増量する。	幼虫発生前～ 幼虫発生期	樹幹注入	3回以内
							発生初期	散布	5回以内
							発生初期	散布	5回以内
							発生初期	散布	-
コスカバ	スカバコンL	シナンテルア剤			40～100本 /10a(8g/100本製 剤)		成虫発生初期 から終期	ディスプレイ-を対 象作物の枝に巻 き付け設置す る。	
モンクシヤチコ	オルトラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1000～1500倍	200～700 $\mu$ g/10a	発生初期	散布	5回以内
	ジエイエース水溶剤	アセフェート水溶剤	1B		1000～1500倍	200～700 $\mu$ g/10a	発生初期	散布	5回以内
	バシレックス水和剤	BT水和剤	11A		1000倍	200～700 $\mu$ g/10a	発生初期	散布	-